

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年3月18日(2010.3.18)

【公開番号】特開2005-157476(P2005-157476A)

【公開日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【年通号数】公開・登録公報2005-023

【出願番号】特願2003-391064(P2003-391064)

【国際特許分類】

G 0 6 F 12/14 (2006.01)

G 0 9 C 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/14 3 2 0 F

G 0 9 C 1/00 6 6 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月3日(2010.2.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データを記憶する記憶媒体を具備するデータ記憶装置であって、  
外部からの信号を受信して位置を特定する位置特定手段と、  
前記位置特定手段が特定した前記位置に応じて、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行う制御手段と  
を具備することを特徴とするデータ記憶装置。

【請求項 2】

データを記憶する記憶媒体を具備するデータ記憶装置であって、  
外部から位置情報を受信する受信手段と、  
前記受信手段により受信された前記位置情報が示す位置に従って、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行う制御手段と  
を具備することを特徴とするデータ記憶装置。

【請求項 3】

データを記憶する記憶媒体を具備するデータ記憶装置であって、  
異なる属性を有する複数の区域を示す区域情報を格納する情報格納手段と、  
外部からの信号を受信して位置を特定する位置特定手段と、  
前記位置特定手段によって特定される位置が第 1 の属性を有する第 1 の区域内でなければ、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行い、前記位置特定手段によって特定される位置が第 2 の属性を有する第 2 の区域内でなければ、前記情報格納手段に格納されている区域情報の変更を不能にする制御を行う制御手段と  
を具備し、

前記制御手段は、前記位置特定手段によって特定される位置が前記第 1 の区域内ではなく、前記第 2 の区域内である場合、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行い、前記情報格納手段に格納されている区域情報の変更を可能にする制御を行うこと

を特徴とするデータ記憶装置。

【請求項 4】

データを記憶する記憶媒体を具備するデータ記憶装置であって、  
異なる属性を有する複数の区域を示す区域情報を格納する情報格納手段と、  
外部から位置情報を受信する受信手段と、

前記受信手段により受信される位置情報が示す位置が第1の属性を有する第1の区域内でなければ、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行い、  
前記受信手段により受信される位置情報が示す位置が第2の属性を有する第2の区域内でなければ、前記情報格納手段に格納されている区域情報の変更を不能にする制御を行う制御手段と  
を具備し、

前記制御手段は、前記受信手段により受信される位置情報が示す位置が前記第1の区域内ではなく、前記第2の区域内である場合、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行い、前記情報格納手段に格納されている区域情報の変更を可能にする制御を行うこと

を特徴とするデータ記憶装置。

【請求項5】

前記制御手段は、前記位置が前記第2の区域内でないと判断した場合は、復帰操作後に前記位置が前記第1の区域内であるか否かを再度判断し、前記位置が前記第1の区域内であると判断した場合は、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを可能にすることを特徴とする請求項3又は4に記載のデータ記憶装置。

【請求項6】

前記区域情報は、前記データ記憶装置をネットワークに接続して稼働させることが許可されている前記第1の区域を定める情報と、前記データ記憶装置の移動が許可されている前記第2の区域を定める情報とを含み、

前記制御手段は、前記位置が前記第2の区域外である場合、前記記憶媒体に記憶されているデータを消去することを特徴とする請求項3乃至5の何れか1項に記載のデータ記憶装置。

【請求項7】

前記位置特定手段が前記位置を特定できない場合に、前記制御手段は、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行うことを特徴とする請求項1乃至6の何れか1項に記載のデータ記憶装置。

【請求項8】

前記制御手段は、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする処理として、前記記憶媒体中のデータ消去、又は前記記憶媒体中のデータの暗号化の処理を行うことを特徴とする請求項1乃至7の何れか1項に記載のデータ記憶装置。

【請求項9】

前記記憶媒体中のデータを暗号化処理するための暗号化用データを格納するデータ格納手段を更に具備し、

前記制御手段は、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする処理として、前記記憶媒体中のデータ消去を行う場合には、前記データ格納手段が格納する前記暗号化用データの消去を行うことを特徴とする請求項8に記載のデータ記憶装置。

【請求項10】

外部のデータ処理装置とネットワークを介して通信する通信手段と、

前記通信手段を介して、前記データ処理装置の属性情報を取得する属性情報取得手段と

、

前記属性情報に応じて前記データ処理装置に対して前記記憶媒体へのアクセスを許可するアクセス許可情報を発行し、発行した前記アクセス許可情報を、前記通信手段を介して前記データ処理装置へ送信する発行送信手段と

を更に具備することを特徴とする請求項1乃至9の何れか1項に記載のデータ記憶装置

。

【請求項11】

前記属性情報とは前記データ処理装置の設置位置に関する情報を少なくとも含むことを特徴とする請求項 10 に記載のデータ記憶装置。

【請求項 12】

前記データ処理装置から前記ネットワークを介して前記記憶媒体へのアクセス要求を前記アクセス許可情報とともに受信する受信手段を更に具備し、

前記制御手段は、前記受信手段が受信した前記アクセス許可情報を基に前記記憶媒体へのアクセスを許可するか否かを判断することを特徴とする請求項 10 又は請求項 11 に記載のデータ記憶装置。

【請求項 13】

ネットワークに接続可能なデータ処理装置であって、

データを記憶する記憶媒体を備えるデータ記憶装置から前記ネットワーク経由で前記データ記憶装置の設置位置に関する情報である位置情報を受信する受信手段と、

前記受信手段が受信した前記位置情報が示す位置を基に、前記データ記憶装置を利用するか否かを判断する利用判断手段と

を具備することを特徴とするデータ処理装置。

【請求項 14】

データを記憶する記憶媒体を備えるデータ記憶装置と、データ処理装置とがネットワークを介して接続されている情報処理システムであって、

前記データ記憶装置は、

外部からの信号を受信して位置情報を特定する位置特定手段と、

前記位置特定手段が特定した前記位置情報に応じて前記記憶媒体からデータを読み出し不能にする制御を行う制御手段と

を具備し、

前記データ処理装置は、

前記データ記憶装置から前記ネットワーク経由で前記位置情報を受信する受信手段と、

前記受信手段が受信した前記位置情報を基に、前記データ記憶装置を利用するか否かを判断する利用判断手段と

を具備すること

を特徴とする情報処理システム。

【請求項 15】

データを記憶する記憶媒体を具備するデータ記憶装置が実行するデータ記憶方法であって、

外部からの信号を受信して位置を特定する第 1 のステップと、

前記第 1 のステップで特定した前記位置に応じて前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行う第 2 のステップと

を有することを特徴とするデータ記憶方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

この発明は、上述した課題を解決すべくなされたもので、本発明は、データを記憶する記憶媒体を具備するデータ記憶装置であって、外部からの信号を受信して位置を特定する位置特定手段と、前記位置特定手段が特定した前記位置に応じて、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行う制御手段とを具備することを特徴とする。

また、本発明は、データを記憶する記憶媒体を具備するデータ記憶装置であって、外部から位置情報を受信する受信手段と、前記受信手段により受信された前記位置情報が示す位置に従って、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行う

制御手段とを具備することを特徴とする。

また、本発明は、データを記憶する記憶媒体を具備するデータ記憶装置であって、異なる属性を有する複数の区域を示す区域情報を格納する情報格納手段と、外部からの信号を受信して位置を特定する位置特定手段と、前記位置特定手段によって特定される位置が第1の属性を有する第1の区域内でなければ、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行い、前記位置特定手段によって特定される位置が第2の属性を有する第2の区域内でなければ、前記情報格納手段に格納されている区域情報の変更を不能にする制御を行う制御手段とを具備し、前記制御手段は、前記位置特定手段によって特定される位置が前記第1の区域内ではなく、前記第2の区域内である場合、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行い、前記情報格納手段に格納されている区域情報の変更を可能にする制御を行うことを特徴とする。

また、本発明は、データを記憶する記憶媒体を具備するデータ記憶装置であって、異なる属性を有する複数の区域を示す区域情報を格納する情報格納手段と、外部から位置情報を受信する受信手段と、前記受信手段により受信される位置情報が示す位置が第1の属性を有する第1の区域内でなければ、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行い、前記受信手段により受信される位置情報が示す位置が第2の属性を有する第2の区域内でなければ、前記情報格納手段に格納されている区域情報の変更を不能にする制御を行う制御手段とを具備し、前記制御手段は、前記受信手段により受信される位置情報が示す位置が前記第1の区域内ではなく、前記第2の区域内である場合、前記記憶媒体に記憶されているデータの読み出しを不能にする制御を行い、前記情報格納手段に格納されている区域情報の変更を可能にする制御を行うことを特徴とする。